

いっしょ ぼうさい かんがえ 一緒に防災について考えませんか？

がいこくじんしみんぼうさいリーダー かつどう
～外国人市民防災リーダーの活動～



◆越前市における災害は？

日本では、地震、台風、大雨など多くの災害が発生します。

越前市でも、2004年7月の福井豪雨や、

2012年7月の越前市東部集中豪雨のときは、
大雨で川があふれ、家や道路が被害を受けました。



2002.7 福井豪雨

◆外国人市民への情報伝達は？

越前市には、約5000人の外国人市民が住んでいます。

その中で、日本語がわからない方は、災害時に必要な情報を
得ことができず、安全な行動が取れない可能性があります。



越前市には、33名の外国人市民防災リーダーがいます



◆外国人市民防災リーダーとは？

外国人市民のコミュニティや地域での自助・共助の担
い手として、防災意識の啓発や、災害時の情報発信な
ど、市と連携して活動する外国人市民と、外国語が
話せる日本人市民です

◆外国人市民防災リーダーになるには？

養成研修会を受けて、日本の災害や、災害が起こったときの情報発信について学ぶと、
外国人市民防災リーダーに認定されます

◆どんな人がなれるの？

- ・越前市に住んでいる日本語がある程度わかる外国人の方
- ・外国語で通訳のできる日本人の方



がいこくじんし みんぼうさい かつどう
外国人市民防災リーダーの活動

◆ SNS での情報発信



避難情報を
 外国語で発信！

◆ 避難場所での通訳や翻訳



◆ 地域の防災訓練への参加



◆ 研修イベントへの参加



防災の情報を発信したい。

防災リーダーが増えれば、多くの情報を発信できる。

日本で生活する上で日本語が話せないと困るので、たくさん勉強しました。市の防災リーダー募集のポスターを見て、知人に多くの情報を発信したいと思いました。日本に住むなら、日本の知識がたくさんあった方が1人でも多くの人を助けられます。防災リーダーが多いほど情報発信の量も増えるので、多くの人に防災リーダーになってほしいですね。



外国人防災リーダー
 廣田 加寿勇さん
 (ブラジル出身)

外国人市民防災リーダーは、外国人市民を支えてくれる、なくてはならない大切な存在です。

毎年、越前市は外国人市民防災リーダーを募集しています。お申込みをお待ちしています！

連絡先：越前市 防災危機管理課 (TEL 0778-22-3081)